

最新版 電気通信主任技術者試験全問題解答集 3 線路編 正誤表

頁 / 箇所	正
-14()B	正しくは、 <u>ガス圧力値は供給点より漏えい点まで順次下がっていく</u> ので、その値を監視することにより漏えい発生点を探索できる。
-26	FD-LD <u>FP-LD</u>
-33 ()	正しくは、割れたように腐食が進行する <u>応力腐食</u> などの形態がある。
I-34 ()C 12行	正しくは、銅などはイオン化傾向が <u>小さく本質的に腐食しにくい</u> 。 正しくは、ニトリルゴム系接着剤は高耐食性で、金属接着用として広範囲に用いられている。
-51 4行	伝送速度は <u>遅くなる</u> ことがある。
I-66 下2行	信号光として使用されている波長 <u>1.31 μm</u> による測定以外に、長い波長の <u>1.55 または 1.65 μm</u> で測定する OTDR を用いることにより、
-76 4行	SC コネクタは <u>単心系接続</u> のコネクタである。
-80 2行	電磁誘導法は金属管の探査には有効だが、 <u>空洞の位置は探査できない</u> 。
-103()C	正しくは、ROV は <u>ケーブル切断用のカッター</u> や、 <u>引き上げのためのグリッパ及びマニピュレータ</u> を有している。
-165()	正しくは、モードフィールド径は構造パラメータなので光ファイバへの <u>光の入射条件を測定する必要がない</u> 。(最大値 $1/e^2$ は正しい)
-179()	正しくは1トン以上の玉掛け作業をする者は、 <u>玉掛け技能講習</u> を修了したものでなければならない。
-12 8行	正しくは、光ファイバの開発当初は <u>金属イオン</u> が主な原因であったが、低損失化技術の進んだ現在では、 <u>水酸基(OH基)</u> による損失が主な原因となっている。
-45 13行	ひずみの分布を測定するのは <u>BOTDR</u> の機能で、 <u>ブリルアン現象</u> を利用する。
-70 下5行 ()	鉢巻 針金 正しくは、このケーブルが移動する現象は、ケーブルダンシングではなく <u>クリーピング現象</u> といわれる。
-75 16行	誘導自然放出光 自然放出光
-76 ()	正しくは、さらに伝送方式により、 <u>HFC と DLC</u> に分類される。
-92 ()	正しくは、分散フラット光ファイバ <u>分散補償光ファイバ</u>
-108 ()	信号伝送を行っていないときに発生し <u>入力信号の有無にかかわらず発生し</u>
-152 10行	鉢巻 針金
-163(2)()	特性インピーダンスは線路の <u>インダクタンス</u> の平方根に比例し、
-54 ()	信号伝送を行っていないときに発生し <u>入力信号の有無にかかわらず発生し</u>
-122 9行	埋設深度は <u>3.5m</u> が限界である。

お詫びして訂正いたします。